

平成30年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年5月9日

上場会社名 静岡ガス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9543 URL <http://www.shizuokagas.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 岸田 裕之
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部 (氏名) 疋野 雄一郎 TEL 054-284-7990
 経理担当マネジャー
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第1四半期の連結業績（平成30年1月1日～平成30年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	39,170	18.1	4,232	50.1	4,391	45.6	2,886	57.0
29年12月期第1四半期	33,170	△2.5	2,820	△59.3	3,015	△57.2	1,838	△60.6

(注) 包括利益 30年12月期第1四半期 2,304百万円 (27.2%) 29年12月期第1四半期 1,811百万円 (△45.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	39.11	39.04
29年12月期第1四半期	24.92	24.88

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年12月期第1四半期	108,242	83,295	71.1	1,042.99
29年12月期	109,229	82,472	69.1	1,022.66

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 76,986百万円 29年12月期 75,459百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	7.00	—	7.00	14.00
30年12月期	—	—	—	—	—
30年12月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年12月期の連結業績予想（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	141,760	16.2	5,770	△25.2	6,320	△24.2	3,860	△22.6	52.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（詳細は、【添付資料】7ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記（3）四半期財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。）

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年12月期1Q	76,192,950株	29年12月期	76,192,950株
② 期末自己株式数	30年12月期1Q	2,380,505株	29年12月期	2,406,480株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年12月期1Q	73,805,245株	29年12月期1Q	73,775,184株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

平成30年12月期の個別業績予想 (平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,330	15.1	4,860	△18.7	4,140	△13.5	56.08

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	8
3. 参考情報	9
ガス販売量（個別）	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期（平成30年1～3月）の売上高は、ガス販売量の増加や原料費調整制度によるガス販売単価の上方調整に加えて電力販売が増加したことにより、前年同期に比べ18.1%増の391億円となりました。

また、原料価格の変動がガス販売単価に反映されるタイムラグの影響等により、営業利益は前年同期に比べ50.1%増の42億円、経常利益は45.6%増の43億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は57.0%増の28億円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、下記のセグメント別業績数値には、セグメント間の内部取引を含んでおります。

①ガス

ガス販売量は、工業用で既存需要が堅調に伸びたことや業務用、家庭用で気温が低めに推移し給湯・暖房需要等が増加したことにより、前年同期に比べ7.8%増の406百万m³となりました。

売上高は、原料費調整制度によるガス販売単価の上方調整やガス販売量の増加等により、前年同期に比べ16.1%増の318億円となりました。また、原料価格の変動がガス販売単価に反映されるタイムラグの影響等により、セグメント利益（営業利益）は34.0%増の43億円となりました。

②LPG・その他エネルギー

売上高は、LPG販売におけるガス販売単価の上昇やガス販売量の増加に加え、電力販売の増加などにより、前年同期に比べ29.5%増の51億円となり、セグメント利益（営業利益）は前年同期に比べ79.3%増の4億円となりました。

③その他

売上高は、設備工事売上等の増加により前年同期に比べ15.5%増の39億円となり、セグメント利益（営業利益）は15.3%増の2億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における総資産は、株式市況の影響による投資有価証券の評価額の減少や原料受入のタイミングによる原材料の減少等により、前連結会計年度末に比べ9億円減の1,082億円となりました。

負債は、原料代金決済のタイミングによる買掛金の減少や、借入金の返済等により、前連結会計年度末に比べ18億円減の249億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ8億円増の832億円となり、自己資本比率は71.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期連結累計期間の業績を踏まえ、また第2四半期以降の原油価格及び為替レートの想定を見直したことなどにより通期の業績予想を修正いたしました。

その結果、売上高は1,417億円、営業利益は57億円、経常利益は63億円、親会社株主に帰属する当期純利益は38億円と、前回の業績予想を下回る見通しです。

（参考）原油価格・為替レートの設定

原油価格 (全日本CIF)	前回想定	55ドル/bbl (第2～4四半期)
	今回想定	65ドル/bbl (第2～4四半期)
為替レート	前回想定	115円/ドル (第2～4四半期)
	今回想定	109円/ドル (第2～4四半期)

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	9,628	9,216
供給設備	34,954	34,671
業務設備	5,235	5,141
その他の設備	8,425	8,361
建設仮勘定	205	242
有形固定資産合計	58,449	57,633
無形固定資産	878	886
投資その他の資産		
投資有価証券	12,665	11,332
長期貸付金	6,542	6,380
繰延税金資産	220	355
その他投資	1,632	1,737
貸倒引当金	△94	△105
投資その他の資産合計	20,966	19,700
固定資産合計	80,294	78,220
流動資産		
現金及び預金	10,048	13,720
受取手形及び売掛金	10,686	11,228
商品及び製品	332	320
原材料及び貯蔵品	4,808	2,109
繰延税金資産	508	495
その他流動資産	2,585	2,179
貸倒引当金	△33	△31
流動資産合計	28,935	30,022
資産合計	109,229	108,242

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
負債の部		
固定負債		
長期借入金	9,055	8,379
繰延税金負債	851	677
退職給付に係る負債	3,340	3,315
その他固定負債	214	224
固定負債合計	13,461	12,597
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	2,646	2,572
買掛金	4,025	3,232
短期借入金	—	85
未払金	1,772	1,972
未払法人税等	1,570	1,164
賞与引当金	531	702
その他流動負債	2,748	2,621
流動負債合計	13,295	12,350
負債合計	26,757	24,947
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,279	6,279
資本剰余金	4,692	4,697
利益剰余金	60,501	62,872
自己株式	△1,222	△1,209
株主資本合計	70,250	72,638
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,019	4,138
繰延ヘッジ損益	△32	10
為替換算調整勘定	△147	△167
退職給付に係る調整累計額	368	366
その他の包括利益累計額合計	5,208	4,347
新株予約権	104	87
非支配株主持分	6,908	6,221
純資産合計	82,472	83,295
負債純資産合計	109,229	108,242

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
売上高	33,170	39,170
売上原価	23,944	28,438
売上総利益	9,226	10,732
供給販売費及び一般管理費	6,406	6,499
営業利益	2,820	4,232
営業外収益		
受取利息	33	30
受取配当金	2	2
持分法による投資利益	40	44
為替差益	88	34
雑収入	86	104
営業外収益合計	251	216
営業外費用		
支払利息	49	39
雑支出	5	18
営業外費用合計	55	57
経常利益	3,015	4,391
特別損失		
投資有価証券評価損	26	—
特別損失合計	26	—
税金等調整前四半期純利益	2,989	4,391
法人税等	855	1,220
四半期純利益	2,133	3,170
非支配株主に帰属する四半期純利益	294	284
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,838	2,886

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成30年1月1日 至 平成30年3月31日）
四半期純利益	2,133	3,170
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△337	△886
繰延ヘッジ損益	1	42
為替換算調整勘定	0	△3
退職給付に係る調整額	5	△2
持分法適用会社に対する持分相当額	8	△16
その他の包括利益合計	△322	△866
四半期包括利益	1,811	2,304
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,516	2,025
非支配株主に係る四半期包括利益	294	278

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自平成29年1月1日 至平成29年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高							
外部顧客への売上高	26,982	3,867	30,849	2,320	33,170	—	33,170
セグメント間の内部売 上高又は振替高	426	82	509	1,063	1,572	△1,572	—
計	27,409	3,949	31,359	3,384	34,743	△1,572	33,170
セグメント利益	3,268	227	3,495	186	3,682	△862	2,820

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受注工事及びガス機器販売事業、リフォーム事業、リース事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△862百万円には、セグメント間取引消去59百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△921百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間（自平成30年1月1日 至平成30年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高							
外部顧客への売上高	31,238	5,013	36,251	2,919	39,170	—	39,170
セグメント間の内部売 上高又は振替高	577	103	680	990	1,671	△1,671	—
計	31,815	5,116	36,932	3,909	40,841	△1,671	39,170
セグメント利益	4,378	407	4,786	215	5,001	△769	4,232

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受注工事及びガス機器販売事業、リフォーム事業、リース事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△769百万円には、セグメント間取引消去60百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△829百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 参考情報

ガス販売量（個別）

		前第1四半期 (29/1~29/3)	当第1四半期 (30/1~30/3)	増減	増減率 (%)	
お客さま数		戸	318,296	319,336	1,040	0.3
ガス 販 売 量	家庭用	百万m ³	30	31	1	3.7
	商業用	〃	9	9	0	3.7
	工業用	〃	176	194	18	10.5
	その他用	〃	10	10	0	3.3
	卸供給	〃	147	155	8	5.5
	合計	〃	372	400	28	7.6
大口販売量		〃	174	192	19	10.7

(注) 1 「お客さま数」は、期末取付メーター数を記載しております。

2 「お客さま数」には、卸供給先のお客さま数は含みません。

3 販売量は1 m³当たり45MJ換算し、表示単位未満を四捨五入しております。